

限府周辺エリア

index map



1 稗方城址



有形文化遺産
地図 A-1

菊池氏の本城を防衛する為の拠点として建設された外城の1つである。地域住民からは「城山さん」として親しまれており、城山大明神と笛大明神が祀られている。下段の竹林には、菊池氏17代武朝公の墓所も存在する。

2 菅原神社



有形文化遺産
地図 A-1

稗方区民の氏神であるこの神社は、大宰府の勧請により建立されたもので、肥後神祠正鑑によると、祭神は菅原道真、建立は元文2年（1737年）、祭日は12月20日。神社前にある手水鉢に元文2年の銘がある。

3 稗方神楽



市指定
地図 A-1

太宰府からの勧請により建立された菅原神社の祭日（12月20日）にこの地域の人々が五穀豊穣や無病息災、家内安全を祈願して奉納したもの。今から150年以上も前から絶えることなく続けられてきているが、舞い手の後継者不足が悩みの種である。

4 稗方嫁とり祭り



市指定
地図 A-1

五穀豊穣、子孫繁栄等を祈願する行事。庭先にネコボクを敷き、周囲に幕を巡らし、仮の結婚式の盃事を行う。仮の夫婦が誕生すると、区長の音頭で乾杯（甘酒）し、最後に神主が「この婚礼は、あくまでもこのネコボクの上迄」とつづけて終了する。

5 百把田皇太神宮



有形文化遺産
地図 A-1

昭和36年頃12月の宮祭りにお祓いに来た菊池神社の宮司が、御神像を見て「天照大御神」と「春日大神」で、大変位の高い神を祭る神社である事が解った。木の鳥居は昭和55年に建てられた。区民で9月の宮護り、12月の秋祭りを継承している。

6 古川兵戸井手



産業遺産
地図 C-1

平野村救済のためつくられた平野井手は、古川というところに取入口があることから古川井手と呼ばれる。その後、水量を増すために上津江村兵藤山の谷水を、兵藤井手を通じて加え、戸豊水まで引いたので頭文字を生かして古川兵戸井手と呼ぶ。



13 雲林山長福寺(北原觀音堂)



有形文化遺産
地図 B-3

長福寺の開基年代は不祥であるが、菊池武光により創建され、元は天台宗であったが後に禅宗となり、正觀寺下の一寺として菊池一族の庇護を受けた。寺の御本尊は十一面觀世音菩薩で行基の作と言われ、両脇に不動明王と吉祥天が祀られている。

14 北宮觀音堂



有形文化遺産
地図 B-3

本尊は十一面觀世音菩薩で、郷社であった北宮神社と道一つ隔てたところに建つ小宇で、江戸時代、安政5年に建立され、平成22年に今のお堂に建て替えられた。毎月近所の老人が集まって清掃し、心のよりどころとして親しまれている。

15 北宮水神様(御神木)



自然遺産
地図 B-3

菊池川の河原にある大きな木の根元に70cmの竹で編んだ台を作り、夏と冬に川祭りを行っている。夏は「妻の粉だんご」にきな粉をつけて供え、茅の輪ぐるりの席で分ける。冬は「米の粉団子」を座組みの5家で供え区民に配っている。

16 玉祥寺この宮おどり



無形文化遺産
地図 B-2

「この宮おどり」の始まりは、神社が建立された室町時代1452年頃と伝えられている。神社の本祭前夜の2月27日に、神社の拝殿で五穀豊穣と地域の安全を祈願して奉納される祭り。

17 玉祥寺春日神社



複合的遺産
地図 B-2

江月山玉祥寺の建立（享徳元年1452年）の頃、菊池氏二十代為邦公が玉祥寺の守護神として創建。神徳として、農耕神、水神、厄除け、縁結び、稼業成就、交通安全と言われている。

18 片角多福堂



有形文化遺産
地図 B-3

菊池氏十九代肥後守持朝公が、仏師遠藤助太郎貞童に依頼して、武士道の教えを請うた正觀開山夢因殊大和尚を掘った仏像、聖僧文殊菩薩坐像をご本尊として祀る。昭和十年に多福堂を建立。

19 鵜木八幡宮



有形文化遺産
地図 B-3

片角地域の氏神様。祭神は、応神天皇と神功皇后二体を祀る村社。地域住民の安全と五穀豊穣を祈つて皇室の氏神様を祀る。

20 光善寺觀音堂



有形文化遺産
地図 B-3

菊池氏十九代肥後守持朝公の姥提寺跡。觀音堂を建立し、ご本尊の十一面觀世音菩薩を祀る第二十八番札所。